

# 地域と共生する大学づくりのための全国縦断熟議

## －生涯学習社会における知の拠点・ネットワーク形成－

生涯学習政策局  
生涯学習推進課

### 1. 趣旨

大学（短期大学を含む）は、地域や社会の知の拠点として、住民の生涯学習や多種多様な主体の活動を支えると同時に、地域や社会の課題を共に解決し、その活性化や新たな価値の創造への積極的な貢献が求められている。また、こうした取組を継続して行うことで、大学が地域等に支えられる機関として確固たる地位を築くことにつながっていくと考えられる。

このため、文部科学省としては、大学が地域との共生・協働関係を発展させる取組を支援するとともに、平成24年度中にこうした取組を推進する中核となる大学間ネットワークの構築により、全国的に「地域と共生する大学づくり」に向けた意識の共有及び機運の醸成を図る。

なお、これらの取組を推進する手法として、異なる立場の者が一体となって課題解決の方法等を考える場づくりとして、また、学生の学習の場としても有効である「熟議<sup>(※)</sup>」の活用を推奨する。

(※) 文部科学省では、現場の課題解決と政策形成の好循環を目指し、平成22年4月より「熟議」の取組を行っており、その手法は当事者による学習・合意形成・課題解決等を促進する上で有効である。

### 2. 実施方法

- (1) 上記趣旨に賛同する大学が、学生等の協力も得ながら実施する。
- (2) 文部科学省は共催者として、「熟議」のノウハウ等を提供する。

### 3. 実施期間

平成23年度から平成24年度（予定）

# 実施大学一覧

(プレ実施)

## ・和歌山大学 平成22年10月23日

地域を支え、地域に支えられる大学づくりのため、大学や地域が抱える課題に対しての解決策を総合的に熟議

## ・琉球大学 平成23年 6月12日

ひとづくりと街づくりの循環に、大学生等が参画することで地域の課題解決がどのように図られるかをテーマに熟議

## ・三重大学 7月16日

キャリア形成・能力開発の授業の一環として、地域・学校・大学等が抱える課題とその未来をテーマに熟議

## ・北海道教育大学 10月21日

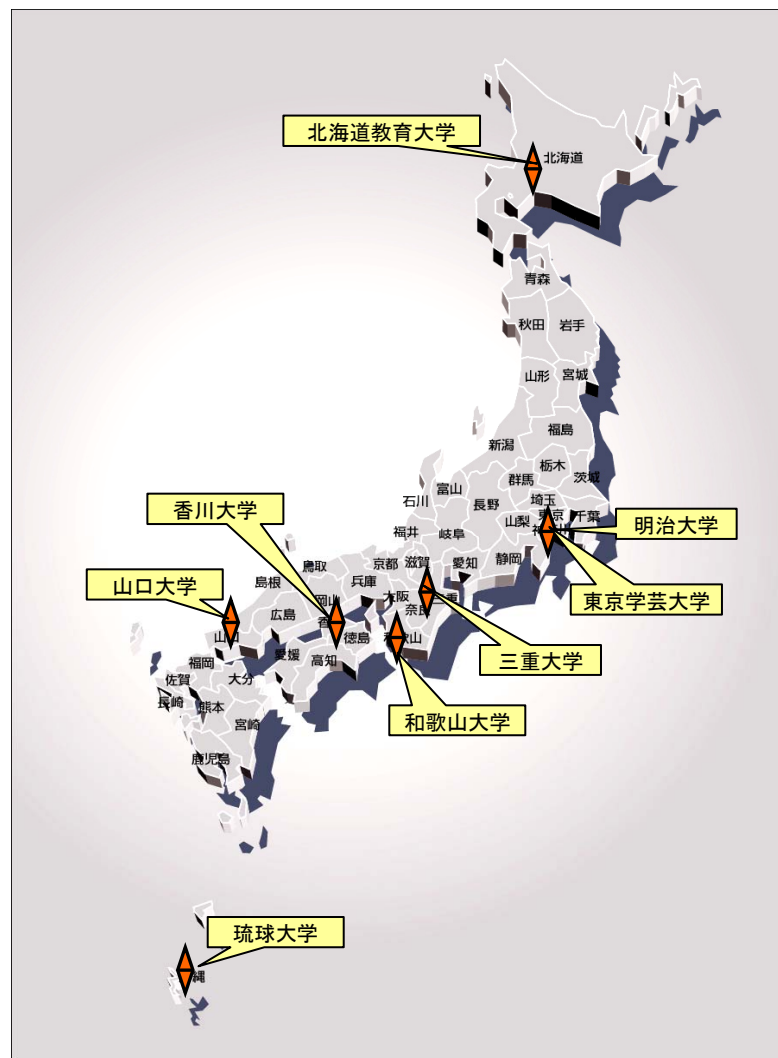
国立大学法人に置かれている生涯学習系センターの課題と展望などをテーマに熟議（検討中）

## ・東京学芸大学 11月頃

## ・香川大学

## ・山口大学

## ・明治大学



※随時実施大学を拡大

# 地域と共生する大学づくりのための全国縦断熟議

－生涯学習社会における知の拠点・ネットワーク形成－

## 熟議とは…

多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら課題解決・政策形成をしていくこと。

具体的には、

- ①多くの当事者(保護者、教員、地域住民等)が集まる
  - ②課題について学習・熟慮し、討議をする
  - ③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まる
  - ④解決策が洗練される
  - ⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる
- というプロセスのことを言う。

